

犬のストレスサイン

- ① 過剰に吠える、鳴く、鼻を鳴らす
- ② 落ち着かない
- ③ 犬や人に攻撃的になる
- ④ 自分の尾を追いかけてグルグル回る
- ⑤ 手足などを過度に舐めたりかじったりして、毛が抜けてしまう
- ⑥ すぐに逃げたり隠れたりする
- ⑦ 家具やケージなどを噛む
- ⑧ 食欲不振、あるいは、食欲亢進
- ⑨ 下痢

このような状態が見られたら
犬の複数頭飼育のポイントを確認

- ・ 一時的に犬を隔離する
- ・ それぞれの犬に不足なく愛情を注ぎ世話をする
- ・ 犬同士の関係を見極め、犬を不安にさせないように適切に対処する

など緊急対策を行い、専門家に相談したり、場合によっては犬を新しい飼い主に譲って数を減らすことが必要です。



犬の複数頭飼育のポイント

犬を複数頭飼うことは、誰にでもできることではありません。飼う場合には、以下のことを家族みんなでよく話し合い、人と犬の幸せを考えて行いましょう。

<p>性格・性質・品種は？</p> 	<p>先住犬がよく吠えるから今度は吠えない犬を、先住犬がいたずら好きだから今度は大人しい犬を、と考えるのは間違った選び方です。吠える、咬む、いたずらをするなどの問題行動は飼い主の教え方に問題があることがほとんどですから、新しい犬も同じ問題を起こすと考えていいでしょう。むしろ、犬は犬からの学習の方が早く容易に行いますから、先住犬の真似をして、問題が2倍になるだけです。先住犬も新しく迎える犬も犬との接触を好むタイプであることが必要です。同じ品種か同じ犬種グループだと、似たような傾向の性格・性質なので、運動要求量や好きな遊びが共通して仲がよくなりやすいかもしれません。体格差がある方が、ライバル意識が弱まるかもしれませんが、他の犬との接触を積極的に好むタイプの犬と、犬との接触を好まないタイプの犬との組み合わせはよくありません。飼い主を独占したいタイプの犬も複数頭飼育には向きません。</p>	<p>健康状態は？</p> 	<p>先住犬、新しい犬のどちらも動物病院で健康状態のチェックをしましょう。特に拾った犬など出自の分からない犬を受け入れるときは、いきなり先住犬に接触させると思わぬ病気がうつることがあります。獣医師による健康チェックが終るまでは別々に飼い、食器やタオルなどの共用を避け、触れた後は手を洗うなどの配慮が必要です。</p>
<p>年齢は？</p> 	<p>同じような年齢・体格だと体力に差がなく、ライバル意識が強くなるかもしれません。4～5歳の年齢差を持たせるといいでしょう。ただし、高齢犬と子犬の組み合わせは高齢犬へのいい刺激にもなる反面、体力を消耗させるので、注意が必要です。</p>	<p>引き合わせ方は？</p>  	<p>健康状態が確認できたら、子犬の場合はケージに入れた状態で先住犬に引き合わせます。成犬では2頭とも引き綱をつけた状態で、まず、公園など家以外の場所で対面させ、挨拶を済ませてから一緒に自宅へ入ります。先住犬も新しい犬も社会化ができていれば、平和的に挨拶をします。社会化されていないとどう接していいかわからず軽く攻撃をしかける場合もありますが、先住犬を叱ってはいけません。犬の様子を見ながらケージ越し、あるいは引き綱をつけた状態で対面を続けていき、次第に慣れていくのを待ちましょう。犬同士が慣れてきたら、飼い主が見ていられるときに自由に会わせるようにしていきます。決して人が犬同士を無理に近づけてはいけません。</p>
<p>雌雄の組み合わせは？</p> 	<p>オスはライバル意識が強い傾向があり、同性同士の組み合わせでは小競り合いが絶えず起こることが多くあります。オスとメスの組み合わせだと比較的仲がよくなりやすいようです。どの組み合わせでも、無計画な繁殖を防ぐためだけでなく、ケンカやストレスを防ぐため、性成熟前の不妊去勢手術が必要です。</p>	<p>接し方は？</p> 	<p>以前は、犬は犬同士の順位を気にするので順位の高い犬を優先すべきといわれていましたが、犬は不安定な関係を嫌うので、飼い主が決めた優先順位を一貫すればいいのです。優先権は常に先住犬にあるとして、遊びや食餌、なでるなどのコミュニケーションも全て先住犬を優先します。新しい犬は最初から「2番」の扱いを受けていれば、そういうものだと容易に馴染みませす。</p>

*8: 狂犬病予防法(昭和25年8月26日法律第247号)

第二十七条 次の各号の一に該当する者は、二十万円以下の罰金に処する。

- 1 第四条の規定に違反して犬(第二条第二項の規定により準用した場合における動物を含む。以下この条において同じ。)の登録の申請をせず、鑑札を犬に着けず、又は届出をしなかつた者
- 2 第五条の規定に違反して犬に予防注射を受けさせず、又は注射済票を着けなかつた者